## 平成 24 年度実施 新規事務事業マネジメントシート 作成日: 平成 24 年 7 月 23 日

_	_			10	HT3H II	T VIII L	25 p - 22	デネトハノノ				1	
		務事業	<b>集名</b>	(	(コン)	ビニ収	策事業 納導入事業)		✓ 事:	後(中間)評価対象事業	<b>⊭</b> 		
総合計 施策名			0:5: <a href="mailto:object-size: 150%"></a>		るまちづくり	所属課	税務課	担当	又納担当				
				健全な	は財政運営の推進		課長名	斎藤善輝	担当者名	<b>星</b> 育男			
予算科目		111	会計 1	款 0 2	項 目 事業 0 2 0 1			地方税法他					
事業期間				<ul><li>単年度のみ</li><li>✓ 単年度繰返 (開始年度 平成25 年度)</li><li>期間限定 (年度~年度)</li></ul>									
_	事剂	事業 <i>の</i> 务事業 を記載	<b>(の</b> )	要为	き納す2 サす3 (対は) 期住する業現し。概じ	民きえ 務在ご 算足のるえ 導足 事十	1付を促進するために 川用頻度の高いコン 島勢を構築する。収縮 いる。 しいてる税収納シス 銀が加盟している)	ビニエンスストア収約 納率の向上はあまり ステムの関連から、弓 を導入し、コンビニ 500,000円	内を導入し、役場窓 期待できないが、基 川き続き株式会社TI で収納したものを地	することが重要である。 口や金融機関の営業 別限内納付が促進され KCに委託し、指定収が 銀ネットワークサービン 4 57円/件×25,000件	(開庁)時間にし、納税者の利便、納税関としてははスを通じて、納付	ばられることなく 性は確実に向上 性銀ネットワーク	
(1	) 事	務事	業 <i>σ</i> .	自自	りと指	標							
1	)活	動の 機関	計画	](活	動の	量∙大₹	きさ・規模等)		④ 活	動指標(事務事業の活動量を 名称	表す指標)	単位	
• =	コンロ	ビニ収	収納	に対	, 応し7	た納付	書の作成			付書の作成枚数 付書の発布数		件	
		書の <b>多(車</b>			・何ち	対象に	こしているのかを記	<b>計</b> )	´ イ納	付書の発布数 <b>多指標</b> (対象のままなをます)	<b>忙/</b> 画\	枚	
• 并	内税	者	ホ	ひ口圧	- IHJ 2	[N] [K]	こしているのか.を記:	<b>!X</b> /	( N	象指標(対象の大きさを表す) 名称	<b>1日1</b> 条/	単位	
• 月	散員								<b>ラ</b> ア納	税対象件数		件	
						って、対	象をどうしたいのか	記載)	。 <b>6</b> 成	果指標(対象における意図の	達成度を表す指標)	単位	
		がし <sup>く</sup> 量の			る				<b>~</b> 77	名称			
									イ事	務量/導入前事業量		% %	
(2	) 指	標∙総	8事	業費	の推	移				<del> </del>		平成32年度	
						単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度	
_		+七+番	ア	目標	票値		平成24年度	平成25年度	平成26年度 23,000	平成27年度	平成28年度 23,000	総合計画 最終年度	
	<u>—</u> 5動	指標	アイ	<b>実</b> 組	責値 票値	件 件 枚	177-17		1777=172	1,,,=-1,,2		総合計画 最終年度 23,000	
<b>7</b>	<u></u> §動	指標	アイア	実 目 実 目 目	遺値 票値 遺値 票値	件 枚 枚	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	総合計画 最終年度 23,000 19,500	
		指標	ア イ ア	実 目 実 目 実 に 実 に 実 に 実 に の に の に の に の に の に の に	遺値 票値 票値 責値	件 枚 枚 件	23,000	23,000 19,500	23,000	23,000	23,000 19,500	総合計画 最終年度 23,000 19,500	
			ア イ ア イ	実料 実料 実料 実料 実料 実料 実料 実料	遺標値 重値 重値 重値 重値 重値	件 枚 枚 件 0 0	23,000 19,500 17,550	23,000 19,500 17,745	23,000 19,500 17,940	23,000 19,500 18,135	23,000 19,500 19,000	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000	
文	才象	指標	ア イ ア イ ア	実 目 目 目 実 目 実 目 実 目 実 料 実 料 実 料 実 料 、 り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	責票責票責票責票責票責票責票責票責票責票責票責要	件 枚 枚 件 0	23,000	23,000 19,500	23,000	23,000	23,000 19,500	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000	
文	才象		アイアイアイ	実 目 目 目 実 目 実 目 実 目 実 料 実 料 実 料 実 料 、 り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	責票責票責票責票責票責票責票責票責票責票責票責要	件 枚 枚 件 0 0 %	23,000 19,500 17,550	23,000 19,500 17,745	23,000 19,500 17,940	23,000 19,500 18,135	23,000 19,500 19,000	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 20 20	
文	才象	指標	アイアイアイ	実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 る れ る れ る れ る れ る れ る れ る れ る れ る れ る	遺標値 重値 重値 重値 重値 重値	件 枚 枚 件 0 0 %	23,000 19,500 17,550 0	23,000 19,500 17,745 10 75	23,000 19,500 17,940 11	23,000 19,500 18,135 12	23,000 19,500 19,000 13	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 20 3 20 75	
文	才象	指標指標	国庫	実目実目実目実目実 画支出	責票責票責票責票責 金	件 枚 枚 件 0 0 % % %	23,000 19,500 17,550	23,000 19,500 17,745 10	23,000 19,500 17,940	23,000 19,500 18,135	23,000 19,500 19,000	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 20 20	
文	対象	指標 指標 財源	国庫 県:	実目実目実目実目実 画支出	遺票遺票遺票遺票遺 五金値値値値値値値値値値値値値値値値値	件 枚 枚 件 0 0 % % 5 7 7	23,000 19,500 17,550 0	23,000 19,500 17,745 10 75	23,000 19,500 17,940 11	23,000 19,500 18,135 12	23,000 19,500 19,000 13	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 20 3 20 75	
文	対象	指標期源內	国庫 県: 地 そ	実目実目実目実目実画支法の	遺票遺票遺票遺票遺票遺 金	件 枚 件 0 0 % % 9 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	23,000 19,500 17,550 0 平成24年度	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度	23,000 19,500 18,135 12 75	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 20 75 平成32年度	
	対象	指標 財源內訳 財源內訳	国庫県土地で	実目実目実目実目実画支出の服制	遺票遺票遺票遺票遺 値値値値値値値値 重	件 样 枚 件 0 0 % % 9 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	23,000 19,500 17,550 0	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 20 75 平成32年度	
	大型 「大型」 「大型」 「大型」 「大型」 「大型」 「大型」 「大型」 「大	指 指 財源內訳 事	国県地で一大費員	実目実目実目実目実同実の支えの設計従来を表す。	遺票資票資票資票資票資票資票資票。 個值值值值值值值值值值 数	件件 枚枚件件 00%% 90% 11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年	23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 平成32年度 5,000 5,000 1	
	対象	指	国県地で一大費員	実目実目実目実目実画支法の般計従務	遺票資票資票資票資票資票資票資票。 個值值值值值值值值值值 数	件     枚       株     件       0     0       %     %       千     千       1     1       2     1       2     1       2     2       3     2       4     2       4     2       5     2       6     2       7     2       8     2       8     2       8     3       9     3       9     3       9     3       9     3       9     3       9     4       9     4       9     4       9 </td <td>23,000 19,500 17,550 0 —————————————————————————————————</td> <td>23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度</td> <td>23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度</td> <td>23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度</td> <td>23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度</td> <td>総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 20 3 20 4 75 平成32年度 </td>	23,000 19,500 17,550 0 —————————————————————————————————	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 20 3 20 4 75 平成32年度 	
	身 果 <b>  事業費  </b> 人件	指	国県地そ一費員業費ス	実目実目実目実目実し重支方の設計従務計に終れ、	遺票遺票遺票遺票遺票遺 二金元源(A人間B)値値値値値値値値値値値値値	件件       枚枚件件       0       0       %       %       千千千千千人間	23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 0 1 100 400 400	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1,60 240 4,440	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 240 4,540	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 75 平成32年度 6 5,000 5,000 10 60 240 5,240	
	身 果 <b>  事業費  </b> 人件	指 指 財源内訳 事正   一夕   一月   一月   一月   一月   一月   一月   一月	国県地名「費員業費ス」実	実目実目実目実目実 画支 5の設計従務計(人) 績	遺票遺票遺票遺票遺票遺 di金量的源(A人間B)+(B)	件件枚枚件件000%%       1       4       4       4       4       4       4       4       4       4       5       6       6       7       7       8       8       9       9       9       10       10       11       12       12       13       14       15       16       17       18       19       10       10       10       10       10       10       10       10       10       11       12       12       13       14       15       16       17       18       18       19       10       10       10       10       10       10       10       11       12       12       13       14       15	23,000 19,500 17,550 0 ——— 平成24年度 0 0 0 1 100 400	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 4,200 1,60 60 240	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 60 240	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 20 75 平成32年度 平成32年度 5,000 5,000 5,000 1,000 60 240	
	象 果 事業費 人件費 ト	指指 指 財源内訳 事正 夕 財	国県地で一費員業費ス実庫	実目実目実目実目実し画支力の設計従務計は、績支出実行業権を持続を持続を持続し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し	遺票遺票遺票遺票遺票遺 二金元,源(A人間B)+ 二金値値値値値値値値値値値値	件件枚枚件件000%%       1       4       4       4       4       4       4       4       4       4       4       4       5       6       6       7       7       8       8       9       9       10       10       11       12       12       13       14       15       16       17       18       18       19       10       10       10       10       10       10       10       10       11       12       12       13       14       15       16       17       18       18       19       10       10       10       10       10       10       10       10       11       12       12       13	23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 0 1 100 400 400	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1,60 240 4,440	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 240 4,540	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 75 平成32年度 6 5,000 5,000 10 60 240 5,240	
	象 果 事業費 人件費 事業	指 指 財源内訳 事正 夕 財源内 標 標	国県地名一貫職べ件コー国県地名一貫員業費スー実庫地	実目実目実目実目実し重支方の設計従務計は、績支支方の設計従務計は、績支出権	遺票遺票遺票遺票遺票遺 (1)金 (1)原(A)間 (B)	件件枚枚件件000%%       1 <t< td=""><td>23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 0 1 100 400 400</td><td>23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740</td><td>23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340</td><td>23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1,60 240 4,440</td><td>23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 240 4,540</td><td>総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 75 平成32年度 6 5,000 5,000 10 60 240 5,240</td></t<>	23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 0 1 100 400 400	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1,60 240 4,440	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 240 4,540	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 75 平成32年度 6 5,000 5,000 10 60 240 5,240	
	象 果 事業費 人件費 事業	指 指 財源内訳 事 財源内訳	国県地名一費員業費スー実庫・サイト	実目実目実目実目実し画支もの設計従務計は、績支も方の設実は素材を持ている。	遺票遺票遺票遺票遺   1.金   1.涼(A)   B)	件件枚枚件件000%%       1 <t< td=""><td>23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 1 100 400 400 平成24年度</td><td>23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740 平成25年度</td><td>23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340 平成26年度</td><td>23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1 60 240 4,440 平成27年度</td><td>23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 4,300 4,540 平成28年度</td><td>総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 75 平成32年度 0 5,000 1 60 240 5,240 平成32年度</td></t<>	23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 1 100 400 400 平成24年度	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740 平成25年度	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340 平成26年度	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1 60 240 4,440 平成27年度	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 4,300 4,540 平成28年度	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 75 平成32年度 0 5,000 1 60 240 5,240 平成32年度	
	ままでである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指 指 財源内訳 事 財源内訳 事 財源内訳 事 標	国県地名一費員業費スー実庫、地名一費	実目実目実目実目実し画支がの設計従務計は、積支がの設計等は「無利権を持つ、対策を持つ、対策を持つ、対策を持つ、対策を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	遺票遺票遺票遺票遺	件件枚枚件件000%%       6         千千千千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 0 1 100 400 400	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1,60 240 4,440	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 240 4,540	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 75 平成32年度 0 5,000 1 60 240 5,240 平成32年度	
	ままでである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指 指 財源内訳 事 財源内訳 事 財源内訳 事 規延	国県地名一費員業費スー実庫県地名一費員	実目実目実目実目実し画支もの設計従務計は、積支も方の設計従務等は、積減を表す。一世出債他財(事時(ご)、一世出債他財(事時)、「事時)、「一世出債他財(事時)、「一世出債。」、「一世出債。」、「一世出債	遺票遺票遺票遺票遺	件件枚枚件件000%%       1 <t< td=""><td>23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 1 100 400 400 平成24年度</td><td>23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740 平成25年度</td><td>23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340 平成26年度</td><td>23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1 60 240 4,440 平成27年度</td><td>23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 4,300 4,540 平成28年度</td><td>総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 平成32年度 0 5,000 10 60 240 5,240 平成32年度</td></t<>	23,000 19,500 17,550 0 平成24年度 0 0 1 100 400 400 平成24年度	23,000 19,500 17,745 10 75 平成25年度 4,500 4,500 1 60 240 4,740 平成25年度	23,000 19,500 17,940 11 75 平成26年度 4,100 4,100 1 60 240 4,340 平成26年度	23,000 19,500 18,135 12 75 平成27年度 4,200 4,200 1 60 240 4,440 平成27年度	23,000 19,500 19,000 13 75 平成28年度 4,300 4,300 4,300 4,300 4,540 平成28年度	総合計画 最終年度 23,000 19,500 19,000 19,000 75 平成32年度 平成32年度 0 5,000 10 60 240 5,240 平成32年度	

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の	<b>次</b> 况	事後評価結果						
目①公共関与の妥当性 的 妥なぜこの事業を町が行わなければな	税の徴収は町政運営の根幹となる部分であり公共が関与するのは妥当だと考える。	✓ 適切			適切						
当 らないのですか?税金を投入して、性 達成するものですか? 評価	滞納税の徴収は町しか行なうことができず公共が関与せざるを得ない。	見直し余地あり			見直し余地あり						
② 着手・実施の必要性 有 効 この事務事業をなぜ着手・実施しな 性 ければならないのか?先延ばしにで	かなり以前より納税者からのコンビニ納付のニーズは高まっていた。現在、栃木県内で導入していないのは芳賀町と塩谷町だけである。芳賀町はシステムの関係で導	☑ 適切			適切						
評さない理由は何か?	人できないが、導人できる環境があって導入していないのは塩谷町だけである。早急に導入をしたいところである。	□ 見直し 余地あり			□ 見直し 余地あり						
③ 総事業費の算定根拠効 効 率 算定にあたってコスト削減策を考え性 たか?将来のコスト増要因に対して	収納データの伝送等、既存税務情報 システムとの関連があることから(株) TKCより参考見積を徴して算出した。	☑ 適切			適切						
評 対策が考えられているか?  価	r+881 (日-マ)と1 > 1 ) - 12/4/1/	□ 見直し 余地あり			□ 見直し 余地あり						
④ 受益と負担との関係 公 平 事業の内容は受益と負担との公 性 平性が考慮されているか?	時間と場所にとらわれず納付できると 言う受益と、町が手数料を支払うという 負担を考慮しても、近隣市町村の状 況からしても、納付者の立場とすれば	☑ 適切			□ 適切						
評価	公平公正であると判断する。	□ 見直し 余地あり			□ 見直し 余地あり						
3 事前評価結果			前評価日: 平成	24 年 7	月 27 日						
(1) 事前評価者として判断した今後											
□ 1次案のまま採択		採択	□ 差し戻し								
(2)採択条件					日程等)						
(2)採択条件 固定資産税、軽自動車税、町県民税の3税目での導入とする。 (3)指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) 平成25年度末頃事後(中間)評価を実施する。											
固定資産税、軽自動車税、町県民租	説の3税目での導入とする。	成25年度末頃事	国に対立が、正日初十四、コハベルンでル日(ソサハこ)が。								
固定資産税、軽自動車税、町県民利	党の3税目での導入とする。 平	成25年度末頃事	でで、中国ノ評価を表別	他する。							
固定資産税、軽自動車税、町県民利	党の3税目での導入とする。 平	成25年度末頃事	・仮(中间)計価を夫加	他する。							
固定資産税、軽自動車税、町県民利	党の3税目での導入とする。 平	成25年度末頃事	後(中国)計価を表加	他する。							
固定資産税、軽自動車税、町県民利	京の3税目での導入とする。 平	成25年度末頃事	牧(甲国)計価を表が	也する。							
固定資産税、軽自動車税、町県民利	前の3税目での導入とする。 平	成25年度末頃事	伎(甲国)計価を表が	也する。							
固定資産税、軽自動車税、町県民利	中での導入とする。	成25年度末頃事	伎(甲国)計価を表が	也する。							
固定資産税、軽自動車税、町県民利	中での導入とする。 平 (4) (4) (4) (4) (5) (6) (6) (6) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	成25 <b>华</b> 度末頃事	夜(甲间)計価を表が	<b>他する。</b>							
固定資産税、軽自動車税、町県民利益の関係を受ける。 おいい はいい はいい はい	中での導入とする。 平		別評価日: 平成	他する。 	月日						
	前の3税目での導入とする。 平				月日						
4 成果検証	前の3税目での導入とする。 平				月日						
4 成果検証	記の3税目での導入とする。 平				月日						
4 成果検証	前の3税目での導入とする。 平				月日						
4 成果検証 事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の	前の3税目での導入とする。 平				月 日						
4 成果検証 事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の 反応、問題点、	記の3税目での導入とする。 平				月日						
4 成果検証 事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の	前の3税目での導入とする。 平				月 日						
4 成果検証 事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の 反応、問題点、	記の3税目での導入とする。 平				月日						
4 成果検証 事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の 反応、問題点、	前の3税目での導入とする。 平				月 日						
4 成果検証 事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)	(良好) □ 可		引評価日: 平成								
4 成果検証 事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)	.(良好)		引評価日: 平成	年							
4 成果検証  事務事業実施後 の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)  (1) 評価結果(今後の方向性) 「優(成果大)」 「良	.(良好)	事後(中間	引評価日: 平成	年							
4 成果検証  事務事業実施後 の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)  (1) 評価結果(今後の方向性) 「優(成果大)」 「良	.(良好)	事後(中間	引評価日: 平成	年							
4 成果検証  事務事業実施後 の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)  (1) 評価結果(今後の方向性) 「優(成果大)」 「良	.(良好)	事後(中間	引評価日: 平成	年							
4 成果検証  事務事業実施後 の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)  (1) 評価結果(今後の方向性) 「優(成果大)」 「良	.(良好)	事後(中間	引評価日: 平成	年							
4 成果検証  事務事業実施後 の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)  (1) 評価結果(今後の方向性) 「優(成果大)」 「良	.(良好)	事後(中間	引評価日: 平成	年							
4 成果検証  事務事業実施後 の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)  (1) 評価結果(今後の方向性) 「優(成果大)」 「良	.(良好)	事後(中間	引)評価日: 平成	年							